農山漁村地域整備計画(しまね森林基盤整備計画)事前評価結果

計画の概要	計画の名称	しまね森林基盤整備計画
	計画策定主体	島根県
	対象市町村	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、隠岐の島町（18市町村）
	計画期間	平成31年～令和4年　計4箇年
	計画の目標	県土の79%を占める森林において、森林基盤整備事業を推進することにより、林業の活性化と雇用の創出を図る。 また、荒廃森林の再生や防災・減災対策を通じて、森林の有する多面的機能の維持増進や地域の安全度向上を図る。
	評価指標	・整備区域内の原木生産量の増加（600千m3→640千m3） ・山地災害危険地区における対策着手率の増加（37%→38%）
	対象事業	森林整備事業、治山事業
	全体事業費	5,435,853 千円

	項　目	評　価　細　目	評　価	説　明　欄
評価	目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	「森林整備保全事業計画」、「山のみち地域づくり計画書」に定める事業目標と整合性がとれている。
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題である「森林整備の推進」と「山地災害の防止」に対応した目標となっている。
	整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。
		2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	「森林整備の推進」、「山地災害危険地区数」により事後評価できるものとなっている。
		3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切のものとなっているか	○	各事業の実施により発現する効果として適切な指標となっている。
	整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	対象地の条件・事業に必要な技術的条件・事業費等様々な側面から検討して実施可能な計画となっている。
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からは同意または理解を得られている。

評価結果	評価　Ⅰ　事業を実施（○）	［評価基準］
	評価　Ⅱ　計画の見直し	［評価Ⅰ］は全項目に○印がついている ［評価Ⅱ］は1項目でも×印がついている